MUSEUM
THE KYOTO UNIVERSITY MUSEUM

レクチャーシリーズ no.137（ジュニアレクチャー）


熱放射を測定するための測定機器ボロメーター
［ドイツ博物館所蔵］
（2010年2月2日 筆者がドイツ博物館にて撮影）

「量子」の世界はどのように生まれたか


熱放射測定器に必要なガルヴァノメーター（検流計）［ドイツ博物館所蔵］
（2010年1月29日 筆者がドイツ博物館にて撮影）

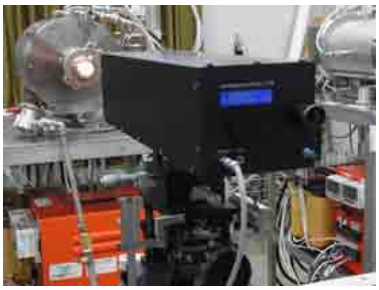
ミクロ世界を考えるための道具立て、量子力学は「量子」という概念を基礎に構築されました。「量子」概念は1900年にドイツの理論物理学者プランクによって生み出されましたが、その誕生は熱放射という赤外線領域を主とする光を精確に測定・実験できるようになったことの結果でもありました。講演では、19世紀末ドイツの熱放射実験に着目しながら、「量子」概念の誕生物語を示します。



スピーカー：小長谷　大介先生
龍谷大学経営学部

日　　時：12月12日（土曜日）
10:30～12:00

場　　所：京都大学総合博物館
ミューズ・ラボ


現在の熱放射実験の様子［独立行政法人　産業技術総合研究所］
（2015年3月26日 筆者が産業技術総合研究所にて撮影）

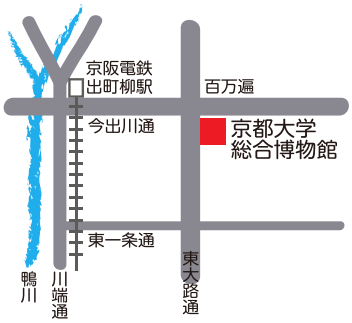
先生からのメッセージ



私たちの日常生活には携帯電話、PCをはじめとする多くの電化製品があふれています。こうした電化製品の原理には「量子」という概念がたいへん重要です。「量子」という考え方は約100年前にどのようにして生み出されたのか、当時の科学者たちの苦悩をくみとりながらその誕生物語を見ていきましょう。



小長谷大介『熱輻射実験と量子概念の誕生』北海道大学出版会、2012年3月.



京都バス「百万遍(ひゃくまんべん)」下車徒歩約1分
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通 機関をご利用下さい。

申し込み：不要です。直接博物館へお越しください。
対　　象：小学生高学年以上（小学生の場合には保護者同伴）
参 加 費：無料です。ただし、博物館への入館料は必要です。
一般400円/大学生・高校生300円/中学生・小学生200円
※身体障害者手帳等をお持ちの方とその付き添いの方１名、および70歳以上の方は無料です。（年齢確認ができるものをご提示ください）

問い合せ：〒606-8501　京都市左京区吉田本町
京都大学総合博物館　　TEL 075-753-3272
ホームページ　http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/

京都大学総合博物館
The Kyoto University Museum